



フォームの配置

インタラクティブなWebページに仕様する。

アンケート受付やID・PWのログイン処理など、ユーザーからの入力に対してサーバー内のプログラムにデータを送信するための仕組み。

通常、引渡先のプログラムは、CGIやPHPの言語で作成される。

CGI

- 言語としてPerlを使用。C言語に似た構造の言語。サーバー内に配置するため、重いプログラムだとサーバーに負担がかかる。

PHP

- PHP言語。CGIと同じくC言語に似た構造の言語。WEBページ内に記述するため、サーバーに負担をかけずにプログラムを実行する。

フォームからの受け渡し

- フォームに関連づけられるプログラムはあ、ひとつだけである。複数指定はできない。

form

フォームの最上位要素。ブロック要素。

子要素には、ブロック要素及びscript要素しか配置できない。

- `action="URI"` 処理するプログラムのURI。必須属性。
- `method="HTTPメソッド"` フォーム内容の処理方法
 - POST フォーム本文として送信。

- GET action属性で指定したURIの後に「？」区切りで追加して送信。
- enctype="MIMEタイプ" fileを送信する場合必須。"multipart/form-data"
- accent-charset="文字コードセット" プログラムの文字コードセット。半角カンマで複数指定可能。
- accept="MIMEタイプ" "file"を送信する際、ファイル形式を制限できる。IEのみ。制限するだけなので、送信はできる。

input

フォーム内で、コントロール項目を生成する。インライン要素。

- type="コントロールの種類"
 - text 一行テキストフィールド。
 - password パスワード用一行テキストフィールド。表示は、[*][●]など。
 - checkbox 複数選択可能なボタン。
 - radio ひとつのみ選択可能なボタン。
 - submit 送信ボタン。押されるとフォーム内容をプログラムへ送信する。
 - reset リセットボタン。
 - button 汎用ボタン。
 - image 画像ボタン。送信ボタンとして使用。
 - file 送信ファイル選択フィールド。添付ファイルとして送信する。enctype必須
 - hidden 隠しフィールド。画面上に表示させずにプログラムにデータを送信する
- nameもしくはid コントロール名の指定。指定しないとプログラムで判断できない。必須項目。
- value 値。
- size コントロールの幅の指定。text、passwordは文字数。それ以外はピクセル値。
- maxlength="最大入力文字数"
- checked="checked" チェック済み
- disabled="disabled" 選択・変更不可。データは送信されない。
- readonly="readonly" 変更不可。データは送信される。

- `accept="MIMEタイプ"` `"file"`を送信する際、ファイル形式を制限できる。IEのみ。制限するだけなので、送信はできる。
- `src="URI"` `image`の場合に表示する画像のURI。必須。
- `alt="代替テキスト"` `image`の場合の代替テキスト。必須。

textarea

複数行のテキストエリア。インライン要素。

- `id`
- `rows="行数"` 必須
- `cols="幅"` 必須
- `disabled="disabled"`
- `readonly="readonly"`

select・option

`select` 選択メニュー全体を定義する要素。

- `id`
- `size="行数"`
- `multiple="multiple"` 複数選択可能な場合。
- `disabled="disabled"`

`option` `select`要素の子要素。各項目を定義する。`select`内には、一つ以上の`option`が必要

- `selected="selected"` 選択済み状態にする。
- `value="値"`

`optgroup` `option`要素のグループ化。

- `label="ラベル"` 必須

button

汎用ボタン。インライン要素。

- `id`
- `type="ボタンの種類"` `submit`、`reset`、`button`から指定。

- value="値"
- disabled="disabled"

label

- for="コントロールのid属性値" コントロールにラベルを付けることは、ユーザビリティに優先される。

fieldset・legend

フォームのグループ化。構造化するためには必須。

legendは、fieldsetのキャプションラベル。

tabindex属性・accesskey属性

tabindex タブキーのフォーカスの順番。

accesskey キーボードショートカットの際のフォーカス指定。「alt+」「cmd+」

上記の2属性を指定する事で、アクセシビリティの高いフォームが実現できる。